

会員数 435
 男 358
 女 77
 30. 7. 1現在

会員の皆様へ

事務局だより

第73号 30. 7. 10発行

公益社団法人
 香芝市シルバー人材
 センター事務局
 TEL 79-6601
 FAX 79-6671

《Kashibashi Silver Human Resources Center Association》

第三十回定時総会が開催されました



当センターの第30回定時総会が5月28日、香芝市ふたかみ文化センターで、香芝市長並びに市議会副議長の出席を頂き、開催されました。当日の会員数は、433人で、この内、総会に出席された会員は、100人で委任状を提出された会員さんは200人でした。

総会は有山理事の「開会の言葉」に続いて、村理事長より挨拶がありました。



理事長は、「我がシルバー人材センターは平成12年に産声を上げ、はや18年の歳月が流れました。その間、我が国は高齢化が急激に進み、世界的に見ても例のない元気な超高

齢化社会すなわち人生百年時代を迎えているわけであります。私たちの小さい頃は、米寿を迎えられた方の手形が、家の門に貼つてあるのを見て、「この家はなんと長生きの方が居られるのだなあ」と思ったものであります。今は女性の平均年齢がこの米寿に近づいております。そして70歳

になれば古希と云われますが、「古希まれなり」という言葉もございませぬ。今はまれではありません。70歳といえ、檜山節考ということも思い出す方もおられると思います。映画にもなった、姥捨て伝説があるわけでございます。昔は、貧しい村は食料が足らず、若い家族を助ける為に、お年寄りが口数を減らす為に山に捨てられる。老人が犠牲になったわけでありませぬ。しかし、今はこのようなことは考えられない事でありませぬ。しかし精神的には姥捨てのような心も無く無くなっているのかと疑うような事件もあるわけでありませぬ。私自身もこの姥捨ての年になりますと色々考えることも多くあるわけでございます。そんなとき、ある先輩から「年をとったら親孝行のし易い親になれ」と言われたことがあります。私はまだまだ親強言が強く、今もまだ修行中でありませぬが、少しずつ意識を替え、そして実行したいと思っております。

高齢者に対する意識替え、そのきっかけになるのが、シルバー人材センターでの活動ではないでしょうか。シルバーの事業推進目標であります自主・自立・共働・共助の理念を大切に守りながら、みんなでこの事業を展開し、そして人生百年時代に向かって発展させて行かなければなりません。そのために当シルバー人材センターでは第2次の中期5ヶ年計画を提案させて頂きました。平成30年度から平

◆ 働く喜びと社会参加の輪を拓けよう ◆ 自主・自立・共働・共助 ◆ 安全就業

計画を提案させて頂きました。

三つの柱があるわけでございますが、その一つは会員の拡充と資質の向上であります。今、全国的には会員の減少傾向にあります。それは社会の定年の延長、そして企業の人手不足が原因であるわけでございます。やはり会員の増強が一番喫緊の問題であるかと考えております。そして二つ目は就業機会の拡大であります。これも会員の皆様が多様な仕事に就いて頂くためにも必要な事でありまして。そして三つ目は適正な財政運営の推進であります。シルバー人材センターが適正な財政運営が出来るのも毎年国そして香芝市から交付される補助金のお陰であると、私たちは改めて感謝をしなければならぬと思っております。私たちはその支援に応えるためにも、会員それぞれが今まで培ってきた技能や技術知識等を生かしていただき、地域社会により大きく貢献をして行きたいものであります。

最後になりますが、会員の皆様の健康と事故には十分注意を払って頂きたいと思っております。昨年度は安全就業優良シルバ―として全国表彰を受けたわけでございます。今年度も気を抜かず、安全安心そして事故ゼロで事業を展開して頂くことを特にお願いをするわけでございます。』と

述べられました。

続いて、ご臨席を頂いた吉田市長から祝辞を頂きました。



市長は、『今、国の方でも一億総活躍、そして人生百年ということで、なかなか年をとっても休めない感じが致します。香芝市の高齢者の方々

は本当に元気で、先日新聞で、健康寿命において香芝市は男女共に県下2位という高い位置を占めております。これも住み良い町と云うことで評価されている一因ではないかと思っております。また一方でこの4月に家が全焼する火事がありました。また、4月の末には、特殊詐欺で3千420万円の被害が香芝市内でございました。ゴールデンウィーク明けには、瓦口の方で接触事故があり、重篤になっていると云うことでございます。これ全て高齢者の方でございます。市の方に於きましては、バリアフリーとう云うことで駅前の整備、そしてこの4月からは、受動喫煙防止条例を制定させて頂きました。これは愛煙の方には非常に申し訳なく思いますが、「たばこを吸う方は何人たりともその煙を吸わせてはいけません、協力下さい」という条例を制定させて頂いて、健康面での施策を我々とらせて頂い

ているわけでありまして。今後とも働くこと、そして生きて行くこと、そして生涯学んで行くことも含めて楽しく過ごして行くような政策を行政の方でもしっかりとやって行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。』と述べられました。

続いて、ご臨席を頂いた中山副議長から祝辞を頂きました。



副議長は、『最近が高齢化で、あと30年もすれば4割の方が高齢に成られるということになっております。そういう

った中で、このシルバー人材センターは、非常に充実した高齢者就業の拠点として、今後とも期待されるわけでございます。高齢化の話になりますと、今後は介護が非常に課題という中で、昨年はこのシルバー人材センターでも家事支援とか、介護分野にも広く新しい総合事業が出来、そこにも事業を拡げて頂きまして香芝の課題についても担って頂いているということ、大変に有り難く思っている次第でございます。

今後とも他の様々な課題がございます。例えば空き家の管理とか、人材不足の処に分け入って頂けるような仕事を拡げて頂ければ、市政の課題解決にも役に立つ

て、大変に有り難い事だと期待しているところでございます。皆様には大変忙しい中でございますが、働く中での就業安全も有りますし、また色んな課題整理をして頂きまして、今後とも会員の拡大、また財政面の話もございましたけれども、市議会としてもしっかりと議論をし、課題対策に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうか今後とも健康に留意されましてお仕事されますことを心から期待申し上げます。

結びになりましたが、今後とも益々皆様が健康で、また香芝市シルバー人材センターが発展されますことを御祈念申し上げます。ご理解を頂きます。』と祝辞を頂きました。

続いて議長に船木理事が選任され、議事録署名人(2名)の選任の後、本総会に提出した議案の審議に入りました。

まず、第1号議案 定款の一部変更(案)について事務局から説明があり、拍手多数により原案どおり承認されました。次に第2号議案 平成29年度事業報告について説明がありました。

平成29年度の仕事の受注契約金額は1億7,650万円、うち会員に支払った配分金は1億3,803万円、センターから

仕事の提供を受け就業した会員は337人(就業率88.2%)等の事業実績の報告があり、次のような質疑応答がありました。

【質問】

① 昨年度採用された事務局職員が、6ヶ月で退職されたことに関し、職員の契約期間についての考え方、及び補助職員の配置について。

② 第2次中期計画における就業機会の確保充実の為、植木剪定班から具体的提案として出された、作業用車両の増車を望みが却下されたことについて。

【回答】

① 植木剪定担当の職員が6ヶ月で退職された件につきまして、事務局として引き留めを致しましたが、どうしても家庭の事情ということ、致し方のないものと考えております。事務局としては、これに代わる新たな人材を雇い入れ、経験豊富な元職員を臨時に補助として付け、業務に支障の無いよう計らっております。

② 剪定業務の車両に関しまして、香芝市は県下でも一・二番目に多い台数であり、車両の台数をこれ以上増やすと、収入の補助金や事務費に対し、車のリース料等に当てる費用が予算の上限を超

える事になります。

【質問】

我々の願いは、車両の台数を増やして頂くことですが、一方で我々の身を切る提案もさせて頂いております。今後、この提案を検討の一環として頂きたい。

【回答】

事務局と致しまして、できるだけ検討させて頂きます。

(拍手多数で承認されました)

次に第3号議案 平成29年度収支決算報告について審議され、原案どおり承認を頂きました。

次に第4号議案 会計規程の一部改正(案)について、及び第5号議案 役員を選任についてを審議され、いずれも議決承認されました。

続いて第6号議案 理事長に対する権限委任についても承認を頂き、すべての議事が終了し、別府理事の「閉会のことば」で総会は閉会しました。

総会終了後、奥田先生による「**飲食物と薬の組み合わせ**」についての講演が行われました。講演の内容につきましては、「**安全全号**」に掲載しております。

◎理事会の開催状況

☆第1回通常理事会(4月26日)

第1号議案 正会員入会申込者の承認につ

いて

入会申込者数10名(男6・女4)

第2号議案 平成29年度収支補正予算

(第3回決算前)案について

第3号議案 平成29年度事業報告について

第4号議案 平成29年度収支決算報告につ

いて

第5号議案 平成29年度監査報告について

第6号議案 役員の選任について

第7号議案 理事長に対する権限委任につ

いて

第8号議案 第30回定時総会の招集の手續

き等の件について

いずれも議決・承認されました。

☆第2回通常理事会(5月28日)

第1号議案 正会員入会申込者の承認につ

いて

入会申込者数8名(男7・女1)

正会員入会申込者全員の入会が承認さ

れました。

☆第3回通常理事会(6月29日)

第1号議案 正会員入会申込者の承認につ

いて

入会申込者数3名(男3・女0)

第2号議案 会計処理規程及び事務規程に

基づく会計関係書類及び文書

等の破棄処分について

保存期間満了による書類等の破棄処分
第3号議案 回収不能債権の処理について
不能欠損処理 1件 7,776円
いずれも議決・承認されました。

◎当センター役員を選任について

当センター役員任期満了に伴い、第
30回定時総会において、理事13名と監
事2名の方が選任されました。

船 木 理事長

この度、3期6年に渡り理事長として
当センターの発展にご尽力頂きました枚
村氏に代わり、理事長の大役を仰せつか
ることになりました。責任の重さに身の
引き締まる思いであります。前任者同様
宜しくお願い致します。

本年5月末で任期満了によりご勇退さ
れました枚村理事長はじめ、濱西理事、
平井理事、別府理事、森田理事、堀本理
事、森村理事の各理事におかれまして
は、当シルバー人材センターの活動に、
多大のご尽力を賜り、心からお礼を申し
上げます。今後とも、当センター発展の
ために、ご助言・ご指導を賜りますよう
お願い申し上げます。また、ますますの
ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

◎会費の納入と会員証の更新について

当センター会費規程により、年会費(2,
000円)は、毎年3月末日までに納めて
頂くことになっております。

会費未納の方は、古い会員証とともに、
至急に事務局までご持参下さい。

◎事務局へ電話される時

「会員の〇〇〇〇です」と、必ずフル
ネームで言うて下さい。よろしくお願
いします。

◆仕事中に、事故や急病など緊急事態が起
きたときは、直ちにセンター事務局へ連絡
してください。

《センター事務局 79-6601》